

平成30年度 男女共同参画関係事業実施状況

- 地域における身近な男女共同参画の推進
- 多様な分野での女性活躍・女性の参画の拡大
- 雇用等における男女の均等な機会と待遇の確保
ワーク・ライフ・バランスの推進

➤ 地域における身近な男女共同参画の推進

1. 男女共同参画の推進

男女共同参画の推進

○山形県男女共同参画推進員の配置

- ・平成29年度から県内各地域に、地域における男女共同参画の普及・啓発を担う山形県男女共同参画推進員を配置(H30年度:28名)
- ・男女共同参画担当者会議の開催(市町村、推進員、推進員出席)
- ・推進員としてのスキルアップ研修会を2回開催
市町村計画の重要性(H30.6.11(金))、デートDV予防(H31.2.14(木))

○山形県男女共同参画審議会の開催による施策等の審議 (H31.3.12(火))

○男女共同参画社会づくり功労者等知事表彰

- ・チェリアフェスティバルにおいて、功労者とチャレンジ賞2個人・2団体を表彰(H30.10.8(月))

○ライフデザインセミナーの開催



市町村との連携

○市町村の主体的な取組みを促進するため、「市町村男女共同参画主管課長会議」を開催 (H30.6.11(金))

○市町村男女共同参画計画策定に向けた働きかけや情報提供

全国知事会における国への提言活動

○男女共同参画プロジェクトチームリーダー県として、全国知事会を代表し 内閣府及び厚生労働省に対し提言活動を実施(H30.8.8(水)、9(木))



2. DV防止対策

デートDV予防教育者セミナー

○山形市PTA連合会との共催による「デートDV防止セミナー」の開催（H31.2.14(木)）

参加者：各小中学校PTA会長、各小中学校母親委員長、推進員 約100名

講師：山形大学 地域教育文化学部 講師 石垣和恵氏

（内容）デートDVとは、暴力の種類、自分の気持ちの伝え方

デートDV出前講座

○若年層におけるDV防止に関する意識啓発のため、高校生や学生を対象とした出前講座の実施（実績）H30年度：15校、参加者1,976人



3. 男女共同参画センター事業

学習・研修・普及啓発活動

○県民企画事業に対する助成や団体への講師派遣、男女共同参画週間記念事業による普及啓発

地域連携強化事業及び団体活動支援・交流事業

○活動参加の契機となる地域ネットワーク活動への支援や市町村と連携した地域講座の開催等

女性の人材育成及び男性の意識啓発事業

○チェリア塾の開催 基本コース(庄内地域)修了生19名 実践コース(村山地区)修了生10名

○男性向けセミナー「男の土曜塾」を2回開催（H30.10.27(土)、11.17(土)）

相談・支援事業

○一般相談(女性向け、男性向け)と弁護士による専門相談、臨床心理士による心の相談

➤ 多様な分野での女性活躍・女性の参画の拡大

1. マザーズジョブサポート設置運営事業

事業概要

結婚、出産、育児等の理由で離職している方の就職支援のため、山形県と山形労働局が連携しワンストップで支援する相談窓口を設置・運営。

「マザーズジョブサポート山形」(山形市)に続き、県内2か所目となる「マザーズジョブサポート庄内」を庄内地域に開設。

H29.10.18(水) 酒田市役所中町庁舎内にオープン

《主な支援》

- ・相談員による相談対応
- ・セミナーの開催
- ・相談中や就職面接中の託児サービス
- ・ハローワークへの出張相談 など

実績

※H31.1月末までの実績

MJS山形

- ・県相談窓口利用者数 1,182件
- ・就職者数 156件
- ・セミナー受講者数 456人
- ・保育ルーム利用者数 340人(子ども)

MJS庄内

- ・県相談窓口利用者数 543件
- ・就職者数 92件
- ・セミナー受講者数 138人
- ・保育ルーム利用者数 164人(子ども)



2. 共に働き共に育む社会づくり推進事業

(1) 女性管理職養成プログラムの開催

働く女性が自らのキャリアプランを考え、管理職として必要なビジネスセンスや実践力を身に付けるため、講師による講演と多彩なワークを取り入れた全3回の講座を開催。

参加者数：県内企業等で中堅として働く女性 20人

第1ターム： H30.8.22(水)

(株)日本マンパワー
研究開発専門課長
小出 真由美 氏

第2ターム： H30.9.26(水)

株式会社働きかた研究所
代表取締役
平田 未緒 氏

第3ターム： H30.10.22(月)

株式会社Bマインド
代表取締役(元株式会社資生堂 顧問)
関根 近子 氏



(2) 女性管理職養成プログラムフォローアップ調査の実施

平成27年度から実施してきた養成プログラムの修了生及び送り出し企業を対象に、受講後の管理職登用状況や課題などについてアンケート調査を実施

○回答者：修了者64人、企業数34人 ○優良事例の収集

(3) 「やまがたウーマノミクス・ネットワークフォーラム」の開催

女性自身の意欲の向上と異業種間のネットワーク形成を促進するため、講師による講演と県内企業で管理職として活躍しているロールモデルによる事例発表を開催

○日 時： H30.11.12(月) 13:30～16:30

○会 場： 山形国際ホテル

○参加者数： 県内企業等で働く女性 80人

○内 容： <第1部> オープニングスピーチ

<第3部> やまがたスイーツ交流会

<第2部> ロールモデルによる事例発表



3. 地域女性活躍応援事業

(1) 最上地域：女性活躍気運醸成事業

地域での草の根の活動として、プチ講座を開催し、男女共同参画の知識を得る機会を作る。
また、モバイル版ホームページにより、最上地域において活躍している女性の「ロールモデル」を、紹介していく。

【ホームページ】

H29.6月～H31.1.31 セッション総数 2,600 (目標:2,000件)

(2) 置賜地域：置賜地域ワーク・ライフ・バランスセミナー

H30.11.16(金)

山形県立米沢女子短期大学

女性活躍や子育て支援などに積極的に取組まれている県内企業からの具体的な取組事例の紹介や、「男女共同参画」及び「女性活躍推進」について男女共同参画推進員による講演を内容とするセミナーを実施。

(参加者：学生、企業担当者、行政関係者等 計59名)



(3) 庄内地域：多様な働き方セミナー

H31.1.28(月) 荘銀タクト鶴岡小ホール 参加者約50名

庄内地域の企業の経営者や管理職などを対象としたセミナーを実施。働く人のワーク・ライフ・バランス実現と女性活躍推進のため、企業における多様な働き方に関する意識の向上や制度改革の推進を図る。



【第1部】講演

講師 高橋 聡子氏(さと社会保険労務士事務所 代表)

「働きやすい職場づくりで、業績アップ！ ～多様で柔軟な働き方への改革を目指して～」

【第2部】事例紹介

山形航空電子株式会社 (新庄市) 社会福祉法人恵泉会 (鶴岡市)

4. イクボス普及・拡大事業

やまがた企業イクボス同盟加盟企業 拡大のための普及啓発

加盟企業数
H30年度末目標 250社 H31.1月末時点実績 330社
(県男女共同参画計画における目標 H31年度末 300社)

H27.12月に企業におけるイクボスの普及・拡大のため「やまがた企業イクボス同盟」を設立。
企業訪問等により加盟企業を拡大させ、イクボスの輪を県内企業に広げる。

情報交換会の開催 H30.9.20(木) 21社27名参加

グループディスカッション形式での情報交換会を開催。
「ワーク・ライフ・バランスの推進について」をテーマに、グループ毎に互いが抱える悩みや課題を出し合い、それぞれの企業の取組みや考え方なども交えながら、意見交換が行われた。



イクボス研修会の開催 H30.11.28(水) 13:30~15:45 約80名参加

■対象:企業の経営者、管理職、人事労務担当者、地方自治体の管理職等

■概要

①基調講演

演題:「経営戦略としての働き方改革」 講師:渥美 由喜 氏

②パネルディスカッション

テーマ:「働きやすい職場づくりに向けた取組みについて」

コーディネーター:渥美 由喜 氏 パネリスト:県内外企業3社

■参加者アンケート

参加者に対してアンケート(参加する前と後の意識の変化)を行ったところ、「変化があった」「少し変化があった」との回答が81%を占めた。

イクボスが増えれば社会が変わる

イクボス研修会

参加無料

1 イクボスとは...
育児の「イク」ではなく
成長の「イク」

開催日 平成30年 11月28日(水)
13:30~15:45(1300名/席)

会場 ホテルメトロポリタン山形 階数5F

対象 企業の経営者、管理職、人事労務担当者、
地方自治体の管理職等

定員 100名(後席)

申込み 無料(参加申込書によりFAXで
申し込みください)

講師 渥美 由喜 氏
山形県労働政策研究センター所長
(労働政策研究センター所長、山形県労働政策研究センター所長、山形県労働政策研究センター所長、山形県労働政策研究センター所長)

タイムスケジュール

申込締切 11/19(日)

第1部	13:30~	平成30年度 山形県ワーク・ライフ・バランス 優良企業表彰式
第2部	13:55~	基調講演 渥美 由喜 氏「経営戦略としての働き方改革」
第3部	14:45~	パネルディスカッション コーディネーター:渥美 由喜 氏 パネリスト:3社(株)エコーポータル(山形)、株式会社ハラス(山形)、株式会社ハラス(山形)

主催:山形県・やまがた企業イクボス同盟 後援:山形県労働政策研究センター、山形県労働政策研究センター、山形県労働政策研究センター

コンサルティング事業の実施 H30.11~H31.3 県内企業・団体 5社を対象に実施

イクボス同盟加盟企業を対象とした専門家(社労士)によるコンサルティングを行い、ワーク・ライフ・バランスの取組みを促進した。

➤ 雇用等における男女の均等な機会と待遇の確保 ワーク・ライフ・バランスの推進

企業などにおけるワーク・ライフ・バランス推進事業

山形いきいき子育て応援企業登録・認定制度

○企業の取組み段階にあわせて「宣言企業」、「実践(ゴールド)企業」、「優秀(ダイヤモンド)企業」として登録認定し、総合的な支援措置を行う。

H31.1末現在 802社 優秀企業115社、実践企業161社、宣言企業526社

<支援措置>

- ・奨励金の交付(女性管理職登用、女性役員登用、男性育休取得、介護休業取得、小学校就学前の子のいる女性を雇用)
- ・登録・認定マークの使用
- ・県入札参加名簿(建設工事)発注者別評価点の加点
- ・優秀(ダイヤモンド)企業知事対談



山形県ワーク・ライフ・バランス優良企業知事表彰

○ワーク・ライフ・バランス推進の取組みが顕著である県内に事業所を有する企業を表彰し、企業の自主的な取組みの拡大と県民の意識醸成を図る。

- ・平成30年度受賞企業 株式会社ジェイ・サポート(山形市)

H30.11.28(水) イクボス研修会に併せて表彰

- ・これまでの受賞企業 24社

